

柑芦会 本部 ニュース

第 4 号 2019. 11. 1



wakayama
univ.

国立大学法人
和歌山大学

—そして ここから—



1. 大学情報

第 9 回和歌山大学ホームカミングデーの開催

(和歌山大学創立 70 周年記念式典と同時開催)

今年のホームカミングデーは、令和元年 10 月 26 日土曜日(第四土曜日)に、真砂町の和歌山大学教育学部附属中学校体育館において、和歌山大学創立 70 周年記念式典と同時開催として、卒業生と教職員、学生、地域の方々など、約 300 名が集まって開催されました。午後 1 時 30 分より歓迎式典が行われました。まず、伊東学長より式辞が述べられ、続いて来賓祝辞の中で青柳同窓会会長が祝辞を述べられました。歓迎式典の最後に、学歌合唱を大学アカペラサークルと共に参加者全員で歌いました。さらに、式典の後、永井大学理事の進行により、『新制和歌山大学のルーツを辿る』～高松と真砂キャンパスの思い出～と題して、青柳会長と岡村教育学部後援会副会長の三人による鼎談が開催されました。この鼎談を聴いた卒業生の皆さん方も、学生時代を思い出して、懐かしく聴いておられました。

また、式典会場には、和歌山大学のこれまでの歴史がわかるようにと、明治 8 年 5 月設立の和歌山県師範学校の写真から始まり、平成 20 年の観光学部の設置の写真までの沢山のパネルが展示され、さらに最近の学生のクラブ活動の成績・成果がわかりやすく説明されたパネル展示などが用意され、卒業生からみて懐かしい大学の写真や学生の頑張っている姿が想像出来、安心させていただきました。

午後 3 時に歓迎式典が終了し、場所を高松の松下会館に変えて午後 4 時から創立 70 周年記念祝賀会が開催され、約 100 名の参加者が集いました。

祝賀会では、伊東学長の挨拶のあと、ご来賓の和歌山県知事、和歌山市長、衆・参両議員、パナソニックの役員などの方々からご祝辞があり、藤本大学理事の乾杯の発声と共に 祝賀パーティーが始まりました。

パーティーでは、大学吹奏楽団の素晴らしい演奏を聴きながら、美味しいお料理をいただいて、久しぶりに会った同窓生らとの懐かしい話に花を咲かせて、皆さんが本当に贅沢な時間を満喫していることが実感でき、素晴らしいホームカミングデーになりました。

お世話いただいた和歌山大学の関係者の皆様、大変お疲れ様でした。本当にお世話になりました。

(和歌山大学 基金室 西本 正人)



教育学部附属中学校体育館での記念式典



松下会館 2階ホールでの祝賀会

2. 本部情報

「ゲートウェイサロン」10月～1月開設 スタート

「柑芦会」では、大学内に現役学生の皆様との交流のための拠点として、「ゲートウェイサロン 柑芦会」を2015年4月に設置いたしました。

設置の目的は、これから社会に巣立とうとする和歌山大学の現役学生の皆様の抱える不安や悩みなどに対して、同窓の卒業生であるOBやOGが「先輩として」の立場から、親身に相談に乗り助言などを通じて学生支援を行うほか、クラブ活動などをはじめ現役学生と卒業生との交流の場とすることであり、さらにこの場所が大学と柑芦会とのパイプ役機能を果たす拠点となるこの3点にあります。

就職や就職活動での悩みをはじめ、仕事や業界というものについての漠然とした疑問やまた、これからの自分の進路や人生に関する不安などについて、先輩としての「アドバイザー」が、これまでの経験や体験(失敗談や苦労話を含む)を踏まえ、また人脈を生かしての相談にも乗ります。

【 利用要領 】

1. 場 所 : 西3号館(経済学部) 1階 110号室
2. 日 時 : 毎週 月曜・水曜・金曜 12:00～15:00
(8～9月、2～3月は休業します)
3. 利用方法 : 上記日程にアドバイザーがおりますので気軽に立ち寄りください。
4. アドバイザー : 様々な業界のOB・OGから人選しています。
・アドバイザーの「プロフィール」や「予定表」は「ライブキャンパス」で確認できます。
5. 利用可能者 : 全学部、全学年(大学院を含む)の現役学生、留学生、卒業生
6. 問合せ先 : 経済学部・サポート室(7605)、柑芦会本部事務局 06-6941-4986

これは、学内に同窓会組織の活動拠点が設置された初めてのケースであり、画期的なことです。元々は学生の人生相談や就職相談のための場として、和歌山大学の現役学生が抱える様々な疑問や悩み、不安などに対して、柑芦会会員の有志が「一先輩」として

の立場からその相談に乗り、助言を行う場として設置されましたが、4年が経過して変化が見え始めています。来訪者が増え続けているほか、来訪者の種別と来訪目的が多様化してきているのが特徴です。近年、現役学生だけでなく、教職員や卒業生の来訪も非常に増えてきています。つまり、ゲートウェイサロンが大学と柑芦会とのパイプ役機能を十分に果たしていることを表しています。

先日もある期の卒業後60周年記念懇親会が和歌山市内で開催された後、高松の松下会館、栄谷キャンパスと見学され、「疲れたので休憩させてほしい」という4人連れのOBの方が立ち寄られました。

今後は、現役学生にも卒業生にも気軽に立ち寄っていただけるサロンとして利用されることを期待しております。

柑芦会 学生支援委員会 委員長 大23 西本 正人



西本 正人さん（左写真）

現在 大阪支部幹事長、学生支援委員長
元 大阪市役所勤務

3. 支部活性化取組

徳島支部

徳島支部の女子会

徳島支部は、諸先輩方の篤い心と熱心な活動により、これまで参加者20～30名と小規模な集まりですが、肩肘張らずに和気あいあいと世代を超えて交流してきました。

しかしながら、支部事業として開催していたゴルフ事業も参加者の減により、開催できなくなり、支部活性化のためにできることは何かないのかという意見が5年ほど前の総会時にあり、その時「女子会」というキーワードがでました。

その後、春藤勝弘前幹事長の努力もあり、地元金融機関を母体として女子会が発足し、現在では、三村清美幹事長が企画する秋季慰安会兼女子会の開催や総会には5名の女子が出席するという実績がでております。

今後は、女子会をさらに充実させるとともに総会・各種事業に男子も含め参加者数を増やすことが課題となっています。



なお徳島支部では、今後

①秋季慰安会兼女子会（北島町防災センター見学・講話、ランチ）を、2019年11月23日（土）10時から

②講演会・新年会（「阿波古代史 あらたえ」 講師 永井英彰氏）を2020年1月17日（金）18時30分から予定しています。

徳島支部 支部長 多田 昭弘（大26）

◆編集事務局より◆

大学創立70周年記念式典後のパーティは、松下会館で行われました。

松下会館は、以前は生涯学習センターによる市民・県民の啓蒙、学習の場あるいは国際交流会館（留学生宿舎）として活用されていましたが、現在は老朽化により活用されておられません。（一部、放送大学が継続使用しているのみ）

70周年事業で松下会館改修・活用による西高松地区の再生が掲げられていますが、現在の松下会館はどうなっているのかとの問い合わせがあり、現在玄関風景を紹介します。

（本部 事務局 本部ニュース担当）



ホームカミングデー当日（10/26）の松下会館

<発行所>

和歌山大学経済学部同窓会

柑芦会 本部 事務局

〒540-0012 大阪市中央区谷町 4-4-17

ロイヤルタワー大阪谷町 207号

Tel:06-6941-4986 Fax:06-6947-7925

E-Mail: honbu@kourokai.com

URL : <http://www.kourokai.com/honbu/>
